

研修会

研修会名	会期	メインテーマ・講演・シンポジウム	共催	会場
<p>平成 30 年度 社会歯科学会 秋期研修会 in いしかわ</p>	<p>H.30 10/13- 14</p>	<p>地域歯科保健のパラダイムシフト 歯科単独から地域連携チーム歯科へ ～「食べる」支援を視点として～ 10/13 ●シンポジウム 「地域歯科保健のパラダイムシフト 歯科単独から地域連携チーム歯科へ」を定着させるために ・『地域歯科保健のパラダイムシフト 歯科単独から地域連携チーム歯科へ』は何を意味するか 尾崎 哲則 (日本大学歯学部教授・社会歯科学会理事) ・石川県歯科医師会・栄養士会連携事業に取り組んで 宮田 英利 (石川県歯科医師会理事) 新澤 祥恵 (石川県栄養士会会長) ・多職種協働型食支援における歯科の役割～高齢者の「食べる力」を支えるポイントとは～ 長谷 剛志 (公立能登総合病院 歯科口腔外科部長) ・これからの地域包括ケアは歯科が変わる！～食に関する社会的サポートと住民主体のまちづくりによる介護予防・生活支援～ 丸岡 三紗 (まんのう町国民健康保険造田歯科診療所 歯科衛生士) ●グループワークⅠ『「地域連携チーム歯科」を地域で根付かせるためには何が必要か』 10/14 ●特別講演 「伝えるより伝わり方が大事」 株式会社博報堂クリエイティブ・ヴォックス 代表取締役社長 エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター 太田 麻衣子氏 ●グループワークⅡ『「地域連携チーム歯科」を地域で根付かせるためには何が必要か』 ●グループ発表 ●総合討論</p>	<p>石川県 歯科医師会</p>	<p>石川県歯科医師会館 (石川県金沢市)</p>
<p>平成 29 年度 社会歯科学会 秋期研修会 in かながわ</p>	<p>H.29 10/21- 22</p>	<p>オーラルフレイル最前線 ～ふたたび かながわ～ 10/21 ●特別講演「かながわにおける「未病改善」の取り組み ～健康寿命の延伸を目指して～」 鈴木慎一 (神奈川県保健福祉局保健医療部健康増進課長) ●講演「オーラルフレイル最前線・神奈川県における取り組み」 ・口腔ケアによる健康寿命延伸事業の概要について 中條和子 (神奈川県保健福祉局保健医療部健康増進課) ・神奈川県口腔ケアによる健康寿命延伸事業 オーラルフレイルの実情調査について 佐藤哲郎 (神奈川県歯科医師会) ・神奈川県口腔ケアによる健康寿命延伸事業 オーラルフレイル改善プログラム介入調査について 渡邊 裕 (東京都健康長寿医療センター研究所) 10/22 ●総合討論「オーラルフレイルを地域で展開するために」 ●情報提供「特定健康診査・特定保健指導について」</p>	<p>神奈川県 歯科医師会</p>	<p>神奈川県歯科医師会館 (神奈川県横浜市)</p>

		高野直久（日本歯科医師会 常務理事）		
平成 28 年度 社会歯科学会 秋期研修会 in やまがた	H.28 10/15- 16	医科歯科連携をさらに定着させるために 10/15 ●特別講演 1「医療における歯科医療の役割」 嘉山孝正（山形大学医学部参与） ●ワークショップ「医科歯科医療連携をさらに定着させるために」 ・秋期研修会における医科歯科連携への取り組み 矢澤正人（東京都新宿区健康部、社会歯科学会副理事長） ・病院歯科から見た医科歯科医療連携の現状と課題 濱本宜興（山形県立中央病院） ・医科歯科医療連携の医療経済的側面からの分析 尾崎哲則（日本大学歯学部、社会歯科学会理事） ●イブニングセミナー「熊本地震における取組について」 牛島 隆（熊本県歯科医師会） 井下英二（滋賀県衛生科学センター、社会歯科学会理事） 10/16 ●モーニングセミナー「行政における歯科専門職の役割について」 遠藤浩正（埼玉県東松山保健所、社会歯科学会理事） ●特別講演 2「医科歯科連携を通して日本歯科医師会が目指していること」 佐藤 保（日本歯科医師会副会長） ●ワークショップ「医科歯科医療連携をさらに定着させるために」	山形県 歯科医師会	山形県歯科医師会館 （山形県山形市）